

高井戸小学校 12月22日18:30～学校運営協議会第8回議事録

○会長挨拶

年末の御多用の中、お集まりいただきありがとうございます。広報すぎなみに、「学校運営協議会」が特集として掲載されている。全校がCSの制度を入れており、2人のCS委員が紹介されているが1名は学生とのこと。新しい考え方を取り入れていくのは良いことである。12月12日（日）に環境に関するポスターの表彰式を今年を行うことができた。高井戸小、高井戸東小、富士見ヶ丘小の児童や校長先生方が参加された。部分的に工場見学ができるようになった。足湯も入れるようになっている。校長先生ありがとうございました。

○校長挨拶・学校の現状

今年もあとわずかになった。今後も健康管理に気を付けていく。あと2日。移動教室も2学年両方いくことができた。杉並の新教育ビジョンが策定された。特別支援教育についてもビジョンを策定中。地域を巻き込んだ教育を構築していきたい。来年度の教育課程についても1月に報告します。

○第2年次の学習状況等について

学年目標、1学期・2学期の取組について（生活科見学、遠足：高井戸公園、合唱発表会、生活科「私のまち発見」、タブレットの活用（国語科・算数科・生活科での活用例）、今後の予定について、など）

齋藤：ロイロノートはどの子も使えるのか？→使えます。

会長：コロナ禍で入学した子供たちに、教育を頑張ってくれているのがよく分かりました。

青木：子供同士のコミュニケーション力は前の学年とくらべてどうか。→くらべるのは難しいが、1年生の時に集団で動く力を行事で体験していないので、難しいと感じた。そこが課題だと感じ、各クラスで対応して繰り返し指導して力がついてきていると思う。

タブレットの学習と本の学習と、差があるのか。→タブレットありきの学習にはしていない。しきつめでは、手での作業とタブレットでの作業を行った。従来の学習方法も大事にしている。

○第6学年の学習状況等について

昨年度、CSで頂いた質問から、学力差について、クラスの上位層・下位層について、中学年から高学年への学習への変化を踏まえて探求型の学習（社会科「江戸時代」の学習風景の紹介。一人一台のタブレットを文房具のように使えるようにしている。国語科と社会科でこのような学びを進めている。英語科でも行う予定である。卒業文集作成ではロイロを使ってお互いが見合い、修正したり、刺激し合ったりしている。教え合い、助け合いが、学習動機にもなっている。そのような活動を進めている。

齋藤：教科によって、レベル、算数、英語、プログラミングなどの差がでてくる可能性が高い。中長期的な計画として、3年生ぐらいからの学習が必要な気がするが。→算数で習熟度別も格差につながるという意見もある。

上位・中位・下位が混じり合った方が、格差を埋めるチャンスになる教科で行っている。

インターネットを使い子供たちは学習できるのか。→区内である程度制限されている。

青木：できる子が分かりやすく説明できることが、個人的な成長につながる。自分で考えて自分で行動することが、先生方は考えながらやっているから大変だとも思う。先生方が努力されていることはとてもよいことだと思う。ICTを使い、多様な教育の形をとっているから良いと思う。文章をほかの人からもらうこともあると思う。→5年生のときは文章をもらうこともあったが、今はない。成長したと思う。

高野：高井戸小で私学をする子は？→都立もいれると3～4割。

青木：もっと割合が多い学校もある。学校は勉強だけではないと思う。

鬼澤：区の学力調査の結果をみると、6年になると区の平均を上回っていて、よい成果を上げている。学力は一朝一夕に伸びるものではないので、大変な御努力の結果だと思うが、効果的であったと実感する取り組みは何か？→混ざり合うこと。関わることで、努力を知ることや聞き合うことで、学んでいると思う。下位層が中間層に入っていると感じている。

齋藤：ロイロノートの効果はあるか？→効果は高いと思う。子供たちが情報を共有・開示できる。

会長：受験する子供たちは、どこで勉強しているのか？→中学校進学向けの大手の進学塾にいていると思う。

会長：塾ではどのような感じで進めているのか。

青木：塾では、受験科目で行っていると思う。先生方も困っていると思う。→受験する学校の科目に併せて学習していると思う。

鬼澤：学校教育は、決まったものがあるが、塾は私立の受験があるので独自の方法を持っている。

内藤：入塾体験をしたことがある。コミュニケーションは大切。観察しながら対応することが大事。自分は勉強の仕方を教えてもらった。→今は、それに近いと思う。

○関係団体からの連絡

会長：工場見学等について。ポスター掲示について。表彰式について。

高野・望月・内藤：2月4日～9日区民センターで防災に関する展示あり。「高井戸あそぼうさい」について。2月6日にイベント（起震車体験：予約制など）を企画している。雨天中止の予定。2月に子供館で実施予定。

高野：高井戸区民センターは、行事が少ない。

内藤：コロナ禍での行事等は慎重に行う。

望月：山本会の狂言会を行う予定。応募制で実施予定。

内藤：たくさんの子供や保護者が見ている。続けていくことが必要。

次回の予定1月27日（木）18：30～